



2025年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 ラオックスホールディングス株式会社
コード番号 8202 URL <http://www.laox.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 矢野 輝治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グループ管理統括室 室長 (氏名) 谷口 真隆

TEL 03-5405-8859

定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日

2026年3月13日

有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	57,535	6.5	69	51.5	35	84.5	99	
2024年12月期	61,517	2.2	142	50.0	226	59.2	670	67.2

(注) 包括利益 2025年12月期 122百万円 (105.9%) 2024年12月期 585百万円 (71.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	1.09		0.4	0.1	0.1
2024年12月期	7.34		3.0	0.5	0.2

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 13百万円 2024年12月期 45百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	42,414	22,686	53.5	248.05
2024年12月期	44,061	22,991	52.2	251.39

(参考) 自己資本 2025年12月期 22,675百万円 2024年12月期 22,981百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	328	1,161	320	7,863
2024年12月期	70	652	238	9,708

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期				2.00	2.00	182	27.3	0.8
2025年12月期				3.00	3.00	274		1.2
2026年12月期(予想)				4.00	4.00		58.0	

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年 1月 1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	58,000	0.8	650	841.9	630	1,687.3	630	6.89

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2 社 (社名) Barddy株式会社、株式会社銀座鈴屋、除外 1 社 (社名) 上海燦港郵輪科技有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：無
修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期	93,335,103 株	2024年12月期	93,335,103 株
期末自己株式数	2025年12月期	1,918,896 株	2024年12月期	1,918,533 株
期中平均株式数	2025年12月期	91,416,338 株	2024年12月期	91,416,616 株

(参考)個別業績の概要

2025年12月期の個別業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	2,765	12.9	335		40		215	
2024年12月期	2,449	22.5	496		292		701	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	2.36	
2024年12月期	7.68	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	14,781	12,215	82.6	133.51
2024年12月期	15,452	12,205	78.9	133.40

(参考) 自己資本 2025年12月期 12,205百万円 2024年12月期 12,195百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、経済活動の正常化が進む中で、大手企業を中心に雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな景気回復が継続しております。一方で、物価上昇が長期化するなか、実質所得の伸び悩みから消費者マインドの回復は力強さを欠き、個人消費は全体として慎重な推移となりました。また、2025年後半、日中関係の影響を受けて、中国からの訪日客動向や関連消費に慎重な動きが見られるなど、インバウンド需要を取り巻く環境に変化が生じました。さらに、米国の関税政策、中東地域の地政学的リスク、金融・資本市場の不安定な動向など、先行きの不透明感は依然として払拭されておらず、企業活動を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下、当社グループは、経営理念である「豊かで多様なライフスタイル“Global Life Style”の提案とその進化・創造の支援」の実現を目指し、2025年度から2027年度を対象とした中期経営計画を策定しました。変化の激しい経営環境に柔軟かつ迅速に対応すべく、「収益を優先した改革・成長投資」、「更なる選択と集中」、「顧客セグメントの拡大/シフト」、「グループシナジーの最大化」の4つを重点戦略テーマとし、各施策に取り組んでまいります。

ギフトソリューション事業において、従来ギフトに特化していた物流サービスを、リテール事業にも範囲を広げ業務効率の最適化を図っております。また、当社連結子会社のシャディ株式会社では、8月には株式会社エスクリとの協業を通じて、ブライダル領域における販路拡大に取り組むとともに、9月には株式会社銀座鈴屋を子会社化し、自社製造体制の確立および和菓子ブランドの再構築に向けた取り組みを始めております。

リテール事業の免税店舗においては、「選択と集中」の方針のもと、経営資源の最適配分を図るため店舗の統廃合を進めております。その一環として、国内外の顧客に向けた新たな店舗コンセプト「北海道SNOW&SWEETS」の2店舗をオープンいたしました。さらに、アパレル店舗バーニーズ ニューヨークでは、ブランド価値の向上と顧客体験の深化を目的に、マーケティング施策への投資を強化し、銀座本店の大規模リニューアルを実施いたしました。新たな店舗デザインとサービスを通じて、これまでにない体験価値の創出を目指しております。

当連結会計年度の連結業績は、売上高は57,535百万円（前年同期比6.5%減）となりました。営業利益は69百万円（前年同期比51.5%減）となりました。経常利益は35百万円（前年同期比84.5%減）となりました。また、アセット・サービス事業における契約損失引当金戻入額246百万円、リテール事業における固定資産除却損160百万円の計上により、親会社株主に帰属する当期純損失は99百万円（前年同期は670百万円の利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（ギフトソリューション事業）

当事業セグメントにおきましては、主に贈答用洋菓子や雑貨、生活関連用品の販売、ならびに物流・ECサイト運営・コールセンター運営などの各種サービスを提供しております。

洋菓子のプライベートブランド「THE SWEETS」では、新商品の開発や多様なフレーバー展開を進めるとともに、既存得意先の店舗網に加え、イベント向けなど新たな販路開拓にも取り組んでおります。また、9月に株式会社銀座鈴屋を子会社化し、和菓子分野の拡充にも取り組みを始めております。

さらに、ギフト商品の販売で培ったノウハウを活かし、アパレル向けの物流業務やEC運営業務への対応など、グループ内シナジーの創出にも注力しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、34,540百万円（前年同期比6.9%減）となり、セグメント利益は1,126百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

（リテール事業）

当事業セグメントにおきまして、2025年後半は日中関係の影響により、インバウンド需要は一部抑制される状況となりました。こうした状況を踏まえ、販売施策および店舗運営体制の見直しを速やかに実施し、事業環境の変化に柔軟に対応いたしました。また、国内顧客を主に対象とするアパレル店舗では、1月には恒例大型セールで好調に推移しました。一方で、2月は賃貸契約満了に伴う西武渋谷店の閉店や気温要因による春物の売上減少などの影響を受け、前年同期比で伸び悩みました。その後、5月には「SACAI」限定商品やコラボレーションによる限定アートフィギュア「HELLO KITTY “BLACK SERIES”」の世界先行販売を実施し、高い話題性を獲得いたしました。9月には銀座本店の大規模リニューアルを実施し、店舗空間の刷新およびマーケティング投資の強化を通じて、ブランド体験価値と集客力の向上に取り組んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、20,841百万円（前年同期比7.0%減）となり、セグメント損失は64百万円（前年同期は210百万円の利益）となりました。

（トレーディング事業）

当事業セグメントにおきましては、中国国内にて展開する日本料理店「くろぎ」における飲食業を中心に事業を推

進しております。今期におきましては、上海に進出している日系企業との協業や、小規模なパーティー会場としての提供を積極的に行い、新規顧客の獲得およびブランド認知度の向上に注力しております。

加えて、中国市場における顧客ニーズの綿密な分析を進めるとともに、今後の事業展開に向けた準備を着実に進めております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、241百万円（前年同期比63.5%減）となり、セグメント損失は45百万円（前年同期は13百万円の利益）となりました。

（アセット・サービス事業）

当事業セグメントにおきましては、商業施設物件の仲介業務ならびに、グループ企業が保有する不動産の管理業務を主軸として事業を展開しております。商業施設においては、継続的に実施しているテナントの入れ替えおよび新業態の誘致により、入居率は緩やかな上昇傾向を示しております。

また、グループ会社が保有する遊休不動産につきましては、資産の整理・売却を推進することでキャッシュ・フローの改善を図るとともに、コスト削減による収益性の向上にも努めております。また、グループ会社所有の不動産売却および仲介案件が成約いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、1,913百万円（前年同期比44.5%増）となり、セグメント利益は224百万円（前年同期は218百万円の損失）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の総資産は、42,414百万円（前連結会計年度末44,061百万円）となりました。これは主に、現金及び預金が1,848百万円、受取手形及び売掛金が348百万円、敷金及び保証金が259百万円減少した一方で、棚卸資産が578百万円、前渡金が202百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債合計は、19,728百万円（前連結会計年度末21,070百万円）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が347百万円、短期借入金が150百万円、未払金が196百万円、契約損失引当金が227百万円、資産除去債務が226百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は、22,686百万円（前連結会計年度末22,991百万円）となりました。純資産の減少は、主に、当期純損失99百万円の計上及び配当金182百万円の支払をしたことによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,844百万円減少し、7,863百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、328百万円の支出（前年同期は70百万円の支出）となりました。

これは主に、減価償却費856百万円、有形固定資産除売却損197百万円、売上債権の減少額379百万円があったものの、契約損失引当金の減少額276百万円、たな卸資産の増加561百万円、仕入債務の減少額395百万円、未払金及び未払費用の減少額383百万円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,161百万円の支出（前年同期は652百万円の支出）となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収による収入297百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出521百万円、投資有価証券の取得による支出155百万円、連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出162百万円、敷金及び保証金の差入による支出131百万円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、320百万円の支出（前年同期は238百万円の収入）となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出150百万円、配当金の支払による支出180百万円があったことによるものです。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済状況において、消費行動の多様化、物流・人件費の上昇、日中関係の影響など、依然として不確実性の高い状況が続いております。

このような状況が当社グループの事業に与える影響については、今後も予断を許さない状況ですが、次期（2026年12月期）につきましては、ギフトソリューション事業においては、高単価ギフトの企画開発、海外直輸入商品の導入を検討し、商品ラインナップの差別化を進めます。また、体験型ギフトの強化により、顧客価値の向上と新たな需要創出を目指します。さらに、グループ内シナジーの強化のため物流体制およびオペレーションの効率化を図り、これにより、サービス品質の維持とコスト最適化の両立を目指します。

リテール事業においては、インショップ出店による新規チャネルの拡大を進め、顧客接点の拡大を図ります。また、プライベートブランド商品の見直しと強化を進め、市場ニーズへの適応力を高めます。加えて、マーケティング活動の高度化およびデータ分析の強化を通じて、新規顧客の獲得およびブランド価値の向上を目指し、コスト構造の見直しと最適化に取り組み、事業の収益性向上を推進します。

これらの状況をふまえ、次期（2026年12月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高58,000百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益650百万円（前年同期比841.9%増）、経常利益630百万円（前年同期比1,687.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益630百万円（当期は99百万円の損失）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性などを考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、今後につきましては、諸情勢を考慮の上、国際会計基準（IFRS）の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,810	8,962
受取手形及び売掛金	12,201	11,853
棚卸資産	6,458	7,037
前渡金	2,045	2,247
その他	1,956	1,587
貸倒引当金	△266	△212
流動資産合計	33,206	31,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,434	13,405
減価償却累計額	△10,672	△10,652
建物及び構築物（純額）	2,761	2,752
機械装置及び運搬具	8,036	8,153
減価償却累計額	△7,327	△7,494
機械装置及び運搬具（純額）	709	659
工具、器具及び備品	3,252	2,967
減価償却累計額	△2,954	△2,712
工具、器具及び備品（純額）	298	254
土地	1,515	1,801
リース資産	695	710
減価償却累計額	△481	△528
リース資産（純額）	213	182
建設仮勘定	13	1
有形固定資産合計	5,511	5,651
無形固定資産		
ソフトウェア	619	379
その他	261	469
無形固定資産合計	880	848
投資その他の資産		
関係会社出資金	133	109
長期貸付金	2,500	2,500
繰延税金資産	22	17
敷金及び保証金	3,935	3,675
その他	1,201	1,555
貸倒引当金	△3,341	△3,436
投資その他の資産合計	4,451	4,421
固定資産合計	10,843	10,921
繰延資産		
開発費	12	17
繰延資産合計	12	17
資産合計	44,061	42,414

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,428	7,081
電子記録債務	1,525	1,506
短期借入金	2,700	2,550
未払金	1,763	1,566
未払法人税等	77	92
契約負債	1,766	1,701
賞与引当金	167	195
製品補償損失引当金	13	—
厚生年金基金脱退損失引当金	18	15
転貸損失引当金	80	—
契約損失引当金	49	—
その他	1,395	1,110
流動負債合計	16,985	15,820
固定負債		
長期借入金	315	439
繰延税金負債	523	509
役員退職慰労引当金	68	69
契約損失引当金	227	—
退職給付に係る負債	843	794
資産除去債務	872	646
その他	1,234	1,448
固定負債合計	4,084	3,907
負債合計	21,070	19,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	17,652	14,628
利益剰余金	7,078	9,821
自己株式	△2,419	△2,419
株主資本合計	22,411	22,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△22
為替換算調整勘定	564	569
退職給付に係る調整累計額	4	—
その他の包括利益累計額合計	569	546
新株予約権	10	10
純資産合計	22,991	22,686
負債純資産合計	44,061	42,414

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
売上高	61,517	57,535
売上原価	41,115	37,798
売上総利益	20,402	19,737
販売費及び一般管理費	20,259	19,668
営業利益	142	69
営業外収益		
受取利息	20	24
為替差益	155	—
還付消費税等	—	10
受取保険金	—	8
その他	49	24
営業外収益合計	225	68
営業外費用		
支払利息	14	9
持分法による投資損失	45	13
地代家賃	35	14
支払手数料	15	—
雑損失	—	20
その他	31	43
営業外費用合計	141	102
経常利益	226	35
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	113	—
関係会社清算益	168	—
契約損失引当金戻入額	581	246
資産除去債務戻入益	—	184
その他	—	18
特別利益合計	864	452
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	17	198
減損損失	29	84
店舗閉鎖損失	9	71
貸倒引当金繰入額	—	56
関係会社出資金評価損	61	12
棚卸資産評価損	95	—
事業再編損	175	100
その他	27	35
特別損失合計	417	560
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	674	△72
法人税、住民税及び事業税	75	45
法人税等調整額	△71	△18
法人税等合計	3	26
当期純利益又は当期純損失（△）	670	△99
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	670	△99

（連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
当期純利益又は当期純損失（△）	670	△99
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△22
為替換算調整勘定	△86	4
退職給付に係る調整額	0	△4
その他の包括利益合計	△85	△23
包括利益	585	△122
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	585	△122

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	17,652	6,407	△2,419	21,740
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			670		670
欠損填補					
剰余金（その他資本剰余金）の配当					
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	670	△0	670
当期末残高	100	17,652	7,078	△2,419	22,411

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	651	4	655	10	22,406
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						670
欠損填補						
剰余金（その他資本剰余金）の配当						
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		△86	0	△85	—	△85
当期変動額合計	—	△86	0	△85	—	585
当期末残高	—	564	4	569	10	22,991

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	17,652	7,078	△2,419	22,411
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			△99		△99
欠損填補		△2,841	2,841		
剰余金（その他資本剰余金）の配当		△182			△182
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△3,024	2,742	0	△282
当期末残高	100	14,628	9,821	△2,419	22,129

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	－	564	4	569	10	22,991
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						△99
欠損填補						
剰余金（その他資本剰余金）の配当						△182
自己株式の取得						0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△22	4	△4	△23		△23
当期変動額合計	△22	4	△4	△23	－	△305
当期末残高	△22	569	－	546	10	22,686

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	674	△72
減価償却費	858	856
減損損失	29	84
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△221	33
賞与引当金の増減額（△は減少）	14	28
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△132	△79
転貸損失引当金の増減額（△は減少）	△88	△80
契約損失引当金の増減額（△は減少）	△765	△276
受取利息及び受取配当金	△20	△25
支払利息	14	9
為替差損益（△は益）	△81	25
持分法による投資損益（△は益）	45	26
有形固定資産除売却損益（△は益）	16	197
投資有価証券売却及び評価損益（△は益）	△113	—
関係会社出資金評価損	61	8
棚卸資産評価損	95	—
事業再編損	175	—
関係会社清算損益（△は益）	△131	—
売上債権の増減額（△は増加）	1,702	379
棚卸資産の増減額（△は増加）	205	△561
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,522	△395
前渡金の増減額（△は増加）	74	△11
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	△371	△383
契約負債の増減額（△は減少）	△669	△67
未払消費税等の増減額（△は減少）	76	△64
その他	247	163
小計	173	△203
利息及び配当金の受取額	19	23
利息の支払額	△14	△13
事業整理損の支払額	△79	—
事業再編による支出	△156	△46
法人税等の支払額	△14	△88
営業活動によるキャッシュ・フロー	△70	△328
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,286	△1,096
定期預金の払戻による収入	1,226	1,096
有形固定資産の取得による支出	△344	△521
有形固定資産の売却による収入	2	14
無形固定資産の取得による支出	△91	△162
投資有価証券の取得による支出	△219	△155
投資有価証券の売却による収入	113	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△58	△259
短期貸付けによる支出	—	△640
短期貸付金の回収による収入	—	466
敷金及び保証金の差入による支出	△165	△131
敷金及び保証金の回収による収入	90	297
資産除去債務の履行による支出	—	△71
補助金の受取額	78	—
その他	3	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△652	△1,161

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	150	△150
長期借入れによる収入	196	300
長期借入金の返済による支出	△29	△227
リース債務の返済による支出	△77	—
配当金の支払額	—	△180
その他	△0	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	238	△320
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	△34
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△435	△1,844
現金及び現金同等物の期首残高	10,143	9,708
現金及び現金同等物の期末残高	9,708	7,863

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。該当事項はありません。

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、特別損失の「その他」に含めていた「店舗閉鎖損失」は、特別損失の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、特別損失の「その他」に表示していた36百万円を「店舗閉鎖損失」9百万円及び「その他」27百万円として組替えております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

（1）報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「ギフトソリューション事業」「リテール事業」「トレーディング事業」「アセット・サービス事業」の4つのセグメントを報告セグメントとしています。

（2）各報告セグメントに属するサービスの種類

ギフトソリューション事業 ギフト用品及び生活関連用品の販売事業
リテール事業 訪日観光客を対象にした免税店事業、紳士服・婦人服・雑貨用品などの販売
トレーディング事業 PB商品等の輸出入を通じた貿易事業、グローバルEC等を展開する事業
アセット・サービス事業 複合商業施設の運営と管理、不動産売買及び仲介、賃貸物件管理を展開する事業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は、概ね市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	ギフト ソリューション事業	リテール 事業	トレー ディング 事業	アセット・ サービス 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	37,113	22,417	662	1,323	61,517	—	61,517
セグメント間の内部売上高又は振替高	286	72	17	385	762	△762	—
計	37,400	22,489	680	1,709	62,279	△762	61,517
セグメント利益又は損失 (△)	1,178	210	13	△218	1,183	△1,040	142
セグメント資産	22,677	12,258	2,982	4,217	42,135	1,926	44,061
減価償却費	746	40	10	13	810	47	858
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	357	284	—	10	652	15	667

（注）1 セグメント利益の調整額△1,040百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに分配していない全社費用△1,049百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額1,926百万円には、セグメント間取引消去等の△9,210百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産11,137百万円が含まれています。全社資産の主なものは、当社での現金及び預金、投資有価証券、全社共有設備等であります。減価償却費の調整額47百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額15百万円は全て、全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	ギフト ソリューション事業	リテール 事業	トレー ディング 事業	アセット・ サービス 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	34,540	20,841	241	1,913	57,535	—	57,535
セグメント間の内部売上高又は振替高	535	60	38	314	948	△948	—
計	35,075	20,901	279	2,227	58,484	△948	57,535
セグメント利益又は損失 (△)	1,126	△64	△45	224	1,240	△1,171	69
セグメント資産	24,845	12,860	3,043	1,505	42,253	160	42,414
減価償却費	707	68	4	14	795	60	856
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	413	451	0	32	897	7	905

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,171百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに分配していない全社費用△1,160百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額160百万円には、セグメント間取引消去等の△13,912百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産14,073百万円が含まれています。全社資産の主なものは、当社での現金及び預金、投資有価証券、全社共有設備等であります。減価償却費の調整額60百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額12百万円は全て、全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

	ギフト ソリューション事業	リテール 事業	トレー ディング 事業	アセット・ サービス 事業	計	調整額	合計
当期償却額	7	—	—	—	7	—	7
当期末残高	77	—	—	—	77	—	77

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

	ギフト ソリューション事業	リテール 事業	トレー ディング 事業	アセット・ サービス 事業	計	調整額	合計
当期償却額	18	—	—	—	18	—	18
当期末残高	86	—	—	—	86	—	86

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
1株当たり純資産額	251円39銭	248円05銭
1株当たり当期純利益	7円34銭	△1円09銭

（注）1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	670	△99
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	670	△99
普通株式の期中平均株式数（千株）	91,416	91,416
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第6回新株予約権における 潜在株式 5,281千株	第6回新株予約権における 潜在株式 5,281千株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 （2024年12月31日）	当連結会計年度末 （2025年12月31日）
純資産の部の合計額（百万円）	22,991	22,686
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	10	10
（うち新株予約権（百万円））	(10)	(10)
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	22,981	22,686
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株）	91,416	91,416

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 財務諸表等

（1）貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,006	1,297
棚卸資産	188	151
前払費用	271	103
関係会社短期貸付金	2,825	4,229
未収入金	760	749
その他	53	41
貸倒引当金	△7	△11
流動資産合計	7,097	6,561
固定資産		
有形固定資産		
建物	94	66
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	26	27
土地	301	301
リース資産	22	16
建設仮勘定	5	-
有形固定資産合計	450	412
無形固定資産	18	17
投資その他の資産		
投資有価証券	295	427
関係会社株式	5,306	5,297
関係会社出資金	14	1
長期貸付金	2,500	2,500
関係会社長期貸付金	3,201	1,387
破産更生債権等	1,528	1,387
長期未収入金	2,172	241
敷金及び保証金	1,402	1,265
その他	204	244
貸倒引当金	△8,739	△4,965
投資その他の資産合計	7,886	7,789
固定資産合計	8,354	8,219
資産合計	15,452	14,781

（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	584	467
未払費用	101	90
未払法人税等	5	5
前受金	56	20
預り金	17	14
賞与引当金	21	11
製品補償損失引当金	13	-
厚生年金基金脱退損失引当金	8	8
転貸損失引当金	80	-
契約損失引当金	7	-
その他	14	11
流動負債合計	910	630
固定負債		
繰延税金負債	2	4
退職給付引当金	123	132
役員退職慰労引当金	60	59
関係会社整理損失引当金	875	899
資産除去債務	307	110
その他	966	728
固定負債合計	2,336	1,934
負債合計	3,246	2,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金		
資本準備金	11,000	6,000
その他資本剰余金	6,356	8,332
資本剰余金合計	17,356	14,332
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,841	215
利益剰余金合計	△2,841	215
自己株式	△2,419	△2,419
株主資本合計	12,195	12,228
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	-	△22
評価・換算差額等合計	-	△22
新株予約権	10	10
純資産合計	12,205	12,215
負債純資産合計	15,452	14,781

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当事業年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
売上高	2,449	2,765
売上原価	1,351	1,132
売上総利益	1,097	1,633
販売費及び一般管理費	1,593	1,298
営業利益又は営業損失（△）	△496	335
営業外収益		
受取利息	95	109
為替差益	91	—
その他	22	0
営業外収益合計	209	109
営業外費用		
支払利息	4	1
貸倒引当金繰入額	—	388
その他	1	13
営業外費用合計	5	403
経常利益又は経常損失（△）	△292	40
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	113	—
資産除去債務戻入益	—	178
その他	—	12
特別利益合計	113	191
特別損失		
固定資産除却損	—	13
事業構造改善費用	—	27
関係会社株式評価損	—	8
関係会社出資金評価損	61	12
関係会社整理損失引当金繰入額	491	23
その他	29	2
特別損失合計	581	88
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△761	144
法人税、住民税及び事業税	△58	△71
法人税等調整額	△0	0
法人税等合計	△59	△71
当期純利益又は当期純損失（△）	△701	215

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	100	11,000	6,356	17,356	△2,140	△2,140	△2,419	12,896
当期変動額								
準備金から剰余金への振替								
欠損填補								
剰余金（その他資本剰余金）の配当								
当期純利益又は当期純損失（△）					△701	△701		△701
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	△701	△701	△0	△701
当期末残高	100	11,000	6,356	17,356	△2,841	△2,841	△2,419	12,195

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	－	－	10	12,907
当期変動額				
準備金から剰余金への振替				
欠損填補				
剰余金（その他資本剰余金）の配当				
当期純利益又は当期純損失（△）				△701
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			－	－
当期変動額合計	－	－	－	△701
当期末残高	－	－	10	12,205

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
当期首残高	100	11,000	6,356	17,356	△2,841	△2,841	△2,419	12,195
当期変動額								
準備金から剰余金への振替		△5,000	5,000					
欠損填補			△2,841	△2,841	2,841	2,841		
剰余金（その他資本剰余金）の 配当			△182	△182				△182
当期純利益又は当期純損失 （△）					215	215		215
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）								
当期変動額合計		△5,000	1,975	△3,024	3,057	3,057	△0	33
当期末残高	100	6,000	8,332	14,332	215	215	△2,419	12,228

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	-	-	10	12,205
当期変動額				
準備金から剰余金への振替				
欠損填補				
剰余金（その他資本剰余金）の配当				△182
当期純利益又は当期純損失（△）				215
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△22	△22		△22
当期変動額合計	△22	△22		10
当期末残高	△22	△22	10	12,215